

2021年度 日本薬剤疫学会 チュートリアル

薬剤疫学の基礎と文献の批判的吟味・グループ討論

主催：一般社団法人日本薬剤疫学会

ご案内

日本薬剤疫学会が、その活動の一環として、薬剤疫学の文献を批判的に読み、理解する力を身に付けていただくことを目的として実施します。

文献を読むうえで必要な薬剤疫学の基礎的な講義、文献の解説の後、小グループに分かれてディスカッションを行います。参加者は予め使用する文献をダウンロードしてください。

日 時: 2022年1月22日(土) 13:00～17:30

開催形式: オンラインセミナー(Zoom)

定 員: 30名

講 師: 久保田 潔 (NPO 日本医薬品安全性研究ユニット理事長)

小出 大介 (東京大学大学院医学系研究科特任教授)

佐藤 嗣道 (東京理科大学薬学部准教授)

大場 延浩 (日本大学薬学部教授)

2021年に発表された新型コロナウイルスに対するワクチンの有効性と安全性に関する、英国・北欧の複数の観察研究は、社会が必要とする情報を迅速かつ十分正確に提供した点で画期的です。それらの研究の多くは、最終データ収集日から2ヵ月前後で公表に至っており、その驚異的スピードで、人々が「今」もつ懸念に適切な回答を与えています。

本論文は、アルファ株に対するワクチンの有効性と安全性(ワクチン接種後の死亡を含む)に関して英国の「行政が保有する情報を公衆衛生に資する研究に積極的に提供する」仕組みを利用して実施された test-negative case-control 研究です。

本チュートリアルに参加し、新型コロナワクチンに関する薬剤疫学研究を理解するとともに、人々の懸念に迅速に答える研究を実現する上で何が必要なのか?を考えるきっかけにいただければ、と思います。

◆次ページへ

文 献:

Bernal et al. Effectiveness of the Pfizer-BioNTech and Oxford-AstraZeneca vaccines on covid-19 related symptoms, hospital admissions, and mortality in older adults in England: test negative case-control study. BMJ 2021; 373:n1088.

申 込 方 法 : 参加申込書に必要事項をご記入の上、下記事務局チュートリアル係まで E-Mail 添付にてお申し込みください。メールの件名は「チュートリアル参加登録」としてください。

事前申込締切 : 2022 年 1 月 18 日(火)必着

当日参加について : 上記事前申込締切後、定員に余裕がある場合は、当日参加が可能です。
空き状況は日本薬剤疫学会事務局チュートリアル係にお問い合わせください。

参加費:

【事前申込】

	会 員	非 会 員
企 業	4,000	6,000
アカデミア等*	1,500	2,500
学 生	1,000	1,500

*アカデミア等:大学・医療関係者・官公庁など

【当日参加】

	会 員	非 会 員
企 業	5,000	7,000
アカデミア等*	2,000	3,000
学 生	1,000	2,000

参加申し込み・お問い合わせ先

〒113-0032 東京都文京区弥生 2-4-16 学会センタービル 5 階

一般社団法人日本薬剤疫学会事務局チュートリアル係

TEL:03-5802-8603

E-mail:tutorial@jspe.jp

